

本所

〒699-5221 鳥根県鹿足郡津和野町日原14番地
[電話]0856-74-1617 [FAX]0856-74-1621
[e-mail]syakyo@sun-net.jp [HP]http://www.sun-net.jp/~syakyo/

津和野
支所

〒699-5604 鳥根県鹿足郡津和野町森村イ1025番地
[電話]0856-72-1494 [FAX]0856-72-3535



そのぼきんは つわのの笑顔に



※詳細は3ページに記載
した。
た。
金をはじめとしたさまざまな募金活動を行いま
した。
多くの方にご協力いただき、ありがとうございます

赤い羽根共同募金に
ご協力ありがとうございました

今年度も10月1日から12月31日の期間中に戸別募

令和3年

新年のごあいさつ



謹んで新年のあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、本会に対しまして平素より暖かいご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症関連に振り回された1年との感が一番です。

しかし、これは過去形ではなく、今後もどうなることか皆目分からない不安定な状況下にあります。このような状況の中で各種の事業やイベントの中止等もあり、不完全な思いを抱いている方も多いことと思います。また、介護事業の利用者、ご家族の皆様に対しましては、感染防止の観点から色々と本会よりお願いをいたしましたところ、ご協力いただき感謝いたします。新型コロナウイルス感染症が1日でも早く終息し、少しでも明るい話題が届いてほしいと願っているところです。

また、本町では一段と少子高齢化・人口減少が進んでいます。いつなにか自然災害に襲われるか分からない状況にもあります。そのような状況の中、本会に対しまして期待・課題は多岐に渡っています。今後も自分らしく安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、行政をはじめ民生児童委員の皆様、本町社会福祉法人等連絡会など多くの方々々と手を携えて、地域福祉の充実に役職員の協力のもと努めてまいりたいと思います。

皆様のご多幸をお祈りいたしますと共に変わらぬご指導ご支援をお願いいたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

令和3年 元旦

社会福祉法人津和野町社会福祉協議会 会長 内谷 澄 男

傾聴ボランティア スキルアップ研修会開催

12月15日、津和野町福祉センターにおいて「傾聴ボランティアスキルアップ研修会」を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインによる研修会となりました。

講師のNPO法人日本傾聴ボランティア協会事務局長の山田豊吉先生からは、傾聴ボランティアの基本の再確認やコロナ禍での傾聴ボランティア活動の心構えなどについて丁寧に教えていただきました。

今後も活動の自粛をせざるを得ない状況が続くと思われませんが、心身ともに人に寄り添う傾聴ボランティア活動ができる日が来ることを願っています。

傾聴ボランティアグループ「よつ葉の会」では、感染症対策を行った上で傾聴ボランティアの派遣を行っています。ここを込めてお話を聴かせていただきます。お気軽に声をかけてください。



問い合わせ先：津和野町ボランティアセンター津和野支所（社協津和野支所）
電話72-1494



じぶんの町をよくするしくみ。 赤い羽根共同募金



今年度も戸別募金をはじめ、街頭募金、学校募金、ガチャガチャ設置等さまざまな活動を行ってまいりました。町民のみなさま、ご協力いただいた自治会や各団体のみなさまに厚くお礼申し上げます。

今年度はコロナ状況下でイベントが次々と中止される中、みなさまのご理解とご協力のもと街頭募金は例年どおり実施しました。このたびは新たに町内の企業や施設、学校を訪問させていただきましたが、みなさまに快くご協力いただき、多くの方に募金していただくことができました。心より感謝申し上げます。

赤い羽根にお寄せいただいたご寄附は、さまざまな福祉活動や災害支援の財源として活用させていただきます。



【訪問した企業等】 津和野町観光協会、安野光雅美術館、津和野商工会、津和野郵便局、島根県農協津和野支店、津和野分遣所、津和野警察署、津和野土木事業所、津和野小学校、津和野中学校
【街頭募金協力団体】 津和野町役場、津和野町民生児童委員協議会、津和野カトリック教会、津和野中学校、社協役職員、津和野町共同募金委員会

学校募金より

毎年、町内の各小学校の児童に組み立て式の募金箱を配布し、先生方のご協力のもと、回収されて、募金箱がたくさん集まります。

子どもたちが作ってくれた募金箱をひとつひとつ開封していきます。可愛いテープが貼られていたり、名前が書いてあったり、「ありがとうねっ」と思いながらの作業です。

そんな中、木部小学校よりミニ贈呈式を開催していただいたのでご紹介させていただきます。木部小学校では児童が共同募金委員会を立ち上げて、呼びかけや回収、集計まで行ってくれました。委員会では、共同募金ってなんだろう？どのように使われているの？ということを学習してくれたそうです。先生より「今年は子どもたちが回収の呼びかけをしてくれたんだよ」と報告していただきました。子どもたちは「3回も呼びかけたよ」と元気に教えてくれました。受け取った募金はずっしりと、とても温かく感じました。

毎年、福祉を身近に感じてもらえたらなという思いで、組み立て式の募金箱を配布させていただいております。募金は多くなくてもいい、募金箱を作ってもらい「これってどこへ行くの？何のために？」という共同募金への関心のキッカケづくりに期待しています。自分たちの住むまちの福祉のために、募金がどう生かされているのか…。

共同募金の助成の行方、私たちがその重責を担っていることをひしひしと感じております。



共同募金の助成金で福祉活動を行ってみませんか！

津和野町の住民自らが参画し、実施する地域福祉活動の応援や津和野町の地域福祉の向上に資することを目的とします。（ただし、営利を目的とする活動など共同募金委員会が適当でないと思われた事業は除きます。）

【助成対象期間】 令和4年4月1日以降から令和5年3月31日までの事業です。

【申請方法】 令和3年5月28日（金）までにお申し込み下さい。

電話 本所：74-1617 津和野支所：72-1494

募金にご協力いただき、ありがとうございました。

○善正寺仏教婦人会の皆さまよりご寄附をいただきました。

相談事業のご案内

ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください！

〈どこに相談してよいか分からない時〉

下記の日程で心配ごと相談を実施します。どんなことでもかまいませんので、お気軽にご相談下さい。

【心配ごと相談】

場所：津和野町福祉センター 2階会議室
時間：午前10時～正午

月	日 (曜日)	
2月	12日 (金)	26日 (金)
3月	12日 (金)	26日 (金)

【明るい生活相談】

場所：津和野町保健福祉センターやまびこ
時間：午前10時～正午

月	日 (曜日)	
2月	5日 (金)	19日 (金)
3月	5日 (金)	19日 (金)

心配ごと相談・明るい生活相談では電話相談も行っています。対応は相談日の相談時間中（10：00～12：00）です。お気軽にご利用ください。

【受付電話番号】 心配ごと相談 **72-1494** (ケーブル電話 *72-1494)

明るい生活相談 **74-1617** (ケーブル電話 *74-1617)

(※社協職員が電話に出ますので、「心配ごと相談(明るい生活相談)へつないでください。」とお申し出下さい。)

〈法律に関することや専門的な問題がある時〉

【法律相談】

下記の日程で無料法律相談を実施します。借金、訪問販売、架空請求、土地の問題などさまざまな問題に弁護士が助言します。お気軽にご相談下さい。

月 日	場 所	担当弁護士
2月19日 (金)	日原会場	田中 弁護士
3月19日 (金)	津和野会場	谷川 弁護士

○担当弁護士：おとよし法律事務所 田中 秀樹 弁護士
谷川法律事務所 谷川 円 弁護士

○場 所：日原会場…津和野町保健福祉センターやまびこ(社協本所)
津和野会場…津和野町福祉センター(社協津和野支所)

○時 間：13時30分～16時00分(1人30分です。)

※相談は無料です。

※相談には予約が必要です。(電話：72-1494)

〈遺言や相続、成年後見制度などについての相談がある時〉

【遺言・相続・後見相談】

下記の日程で遺言の書き方や相続、成年後見制度などについての相談会を開催します。お気軽にご相談ください。

月 日	場 所
2月10日 (水)	津和野町福祉センター(社協津和野支所)
3月10日 (水)	津和野町保健福祉センターやまびこ(社協本所)

○担当相談員：
網本行政書士事務所 網本行政書士

○時間：13時30分～16時00分

※相談は無料です。

※予約は不要です。

〈障がいについての悩みや困っている時〉

津和野町相談支援事業所では、障がい(身体・知的・精神)のある方や、そのご家族の方などの悩みや、お困りごとについて、保健・医療・福祉の関係機関と連携し、相談や福祉サービスの利用のお手伝い・情報提供等の支援を行います。

「津和野町相談支援事業所」

場所 津和野町日原14 保健福祉センターやまびこ内

電話 社協本所：74-1617

相談時間 8:30～17:15(土、日、祝日を除く)

生活困窮者自立支援事業

経済的に苦しい…、生活に困っている…。
そんなときはご相談ください！

「公共料金や家賃が払えない」、「なかなか仕事が見つからず生活が苦しい」、
「収入より支出（借金など）が多くある」などの不安や心配を抱えていませんか？

自立相談支援窓口では、経済的な問題で生活に困っている方、長期間失業している方など、生活に不安を抱えている方からの相談を無料でお受けします。

相談窓口では、困っている状況や原因を確認しながら、相談者と相談支援員が一緒になって自立のために取り組んでいきます。

誰にでも不安や心配ごとはあります。一人で悩まず、早めにご相談ください！

<対象者>

津和野町に在住する経済的な理由などで、生活にお困りの方など

<相談・支援の流れ>

- ①まずは、困りごとをお伺いします。
- ②相談内容から課題を分析し、適切な対応を検討します。
- ③相談者と一緒に自立への計画を立てます。
- ④自立へ向けて一緒に取り組みます。



<自立相談支援窓口>

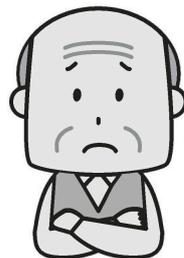
津和野町社会福祉協議会

本 所／電話：74-1617

住所：津和野町日原14 津和野町保健福祉センターやまびこ

津和野支所／電話：72-1494

住所：津和野町森村1025 津和野町福祉センター



飲酒運転根絶宣誓書伝達式

12月4日（金）津和野警察署において、吉賀町社会福祉協議会と津和野町社会福祉協議会の合同での飲酒運転根絶宣誓書伝達式が行われました。

この伝達式では、最初に吉賀町社会福祉協議会の石井澄男会長より、『飲酒運転による交通事故の悲惨さや責任の重大さを自覚し、1.飲んだら乗らない 2.乗るなら飲まない 3.乗るなら飲ませない の「三ない運動」を強力に推進し、私たちの家庭・職場から飲酒運転を根絶することを誓います。』と力強く宣誓されました。続いて、本社会福祉協議会の内谷澄男会長から両社会福祉協議会役員214名（本会役員81名）の署名簿を三浦章宏警察署長に伝達いたしました。

役員一同、より一層心を引締め飲酒運転根絶と安全運転に取り組んでまいります。



菊の展示 ありがとうございます

栄町の大庭進行様より、本所の玄関にきれいな菊を飾っていただきました。大輪と小輪の見事な菊が玄関を和やかにさせ、来所される方を癒しております。お礼申し上げます。



日原地区民生児童委員協議会より食糧品を寄贈

毎年、日原地区民生児童委員協議会より生活にお困りの方を対象とした緊急食糧支援事業へ食糧品を寄贈していただいております。今年度も11月17日に多くの食糧品を寄贈していただきました。心よりお礼申し上げます。



第43回 チャリティー囲碁大会 春夏秋冬塾

12月3日、津和野町福祉センターにおいて恒例のチャリティー囲碁大会「春夏秋冬塾」の冬塾を開催しました。当日は、町内外から7名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。なお、大会の結果は下記のとおりとなりました。



【大会結果】個人の部

優勝 神野 紀雄（八段）
準優勝 庄野 文一（初段）
第三位 村上健一郎（五段）



※チャリティー囲碁大会での募金4,480円は、赤い羽根共同募金に寄付されます。

ふれあい俳句サロン
私の作品

毛糸玉ころがるままに編みつけ
口笛の聞こえし闇の空っ風
山茶花の鳥の隅を飾りけり
水準器据えて始まる川普請
外出のままならぬ日や毛糸編む
大空にひろがって来る冬木かな
屈みたる背に夕日や冬菜畑

金子 眞次（耕田）
福増 泰資（後田）
世良 徳祐（森村）
猪俣 北洞（森村）
下森ヤスエ（中座）
上山 純子（高峯）
大庭 南子（池村）

社会福祉協議会では、気軽な俳句会を通して、ふれあい、交流を深め、より豊かな生きがいのある生活を送ることができるよう「ふれあい俳句サロン」を開催しています。初心者の方も大歓迎です。気軽に参加して俳句を話題にお話を楽しみましょう。



ボランティアコーナー

津和野町ボランティアセンター情報

月いちボランティア清掃活動のお知らせ

月 日	時 間	活動・集合場所	活 動 内 容
3月6日(土)	午前8時～9時	社協津和野支所	ごみ拾い

上記の日程でボランティア清掃活動を行います。子どもからお年寄りまで、どなたでも気軽に参加できます。みんなで清掃活動をして津和野のまちをきれいにしましょう。

収集ボランティア活動

本会では、古切手・使用済みテレホンカード・書き損じはがき・ペットボトルのフタを募集しています。消印を押された切手や使用済みのテレホンカード、書き損じたはがきなどは集めるだけでボランティア活動になります。

集めていただいた収集品を社協へ持ってきていただければ、本会からNPOなどの団体へ送付することにより、福祉活動の資金や発展途上国の救援活動資金などに役立てられます。また、書き損じはがきは、新しいはがきと交換し、「はがきボランティア」に使用されています。ご協力をお願いします。

収集ボランティアにご協力いただきありがとうございました。
(12月31日受付分まで)

(順不同・敬称略)

倉田 繁子	有田 榮	結城 ナヲ枝	有田 静子
有田 キミ子	三浦 純子	板垣 三枝子	有福 タカ子
坂本 勝義	日熊 優伸	宮内 文子	岸田 貢
中村 富士男	齋藤 絹子	山田 明美	岸田 真美
村上 寛子	山本 豊子	藤井 邦子	矢上 孝子
山田 満起榮	齋藤 敬子	大庭 初代	大庭 ノブコ
水津 洋子	平野 政子	矢部 愛子	齋藤 良子
大河原 ふゆの	古橋 酒造	コ ー ナ ン	高津屋伊藤博石堂
津和野石油	木部 公民館	津和野町役場	麓耕自治会
きちんさい	津和野モーターズ	つわの清流会	池河 公民館
中座自治会	山本 建設	JAしまね津和野支店	すみれ薬局
左鏡 公民館	ホンダカーズ石見	JAしまね日原支店	匿名 26名
津和野町教育委員会	津和野高校つわぶき寮	ふたば旅館	

※収集の際のポイント

①ペットボトルのフタは、洗浄をお願いします。②回収対象は「飲料用のペットボトルキャップ」に限定しています。醤油やソース、お酒など飲料用以外のキャップは、受け付けできません。③古切手は、周りを1cm程度残して切り取ってください。

今日からあなたも『^{たす} ^け ^あ ^{あい} + “care” “愛” (助け合い)』の主役になれる!

～ 普段の暮らしに“ケア(配慮や気配り)”と“愛”をプラスして～

助け合いの必要性を感じている人やボランティアに関心がある人は多くおられますが、時間を作って活動するということはなかなか難しいことです。

ボランティアセンターでは、普段の暮らしの中で、だれにでも簡単にできる助け合い活動やボランティア活動を紹介し、だれもが助け合いの主役になれる地域を目指します。



今日からできる助け合い Vol.34

『地域の相談窓口』

「ゴミが重たくて捨てられない」「手が届かないので電球が替えられない」などのちょっとした困りごとをだれに相談していますか?

社協や役場などには大げさで相談しにくい、近所の人にも気兼ねで相談しにくいという人もいますのではないのでしょうか。

そんな時、地域に気軽に相談できる窓口(相談できる人)があると助かりますね。

町内でも自主的に福祉委員などを窓口とした気軽に相談できる仕組みづくりを行っている地域があります。相談があった困りごとを地域のボランティアにつないだり、専門の業者へつないだりすることで安心して暮らせる地域づくりを行ってられます。

さあ、あなたの地域でも気軽に相談できる仕組みづくりを行ってみませんか。



御寄付ありがとうございました

(令和2年10月1日から令和2年12月31日受付分まで) (受付順)

本所受付

(香典返し)

内藤 雅義 様(左燈)
 (故) 内藤 義光 様
 村上 智浩 様(日原)
 (故) 村上 榮一 様
 齋藤 洋子 様(大阪府門真市)
 (故) 梅徳 智 様
 佐々木恵美 様(青原)
 (故) 佐々木 裕 様
 听 令 様(青原)
 (故) 水津美保子 様
 樋口 修司 様(日原)
 (故) 樋口 誠 様
 内田 勝久 様(左燈)
 (故) 内田 裕之 様
 三浦 伸文 様(左燈)
 (故) 三浦 巖 様
 西島 凱夫 様(後田)
 (故) 西島 仁子 様
 (物品寄付)
 村上登志枝 様(日原) 介護用品
 山田美智子 様(枕瀬) 介護用品
 水津 鶴夫 様(枕瀬) マスク
 石川 栄一 様(野地) お米
 石川 英子 様(野地) 食糧品
 福田八重子 様(高峯) お米
 日原地区民生委員協議会 様 食糧品
 村上酒店 様 消毒用アルコール
 匿名3名 食糧品

皆様のご厚意は社会福祉事業に活用させていただきます。

発行の都合により掲載時期が遅くなりましたが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

津和野支所受付

(香典返し)

久保田裕之 様(大阪府豊中市)
 (故) 久保田昭雄 様
 林 錦次郎 様(長福)
 (故) 林 恵美子 様
 島田 賢司 様(森村)
 (故) 島田みはる 様
 西坂 孝 様(中山)
 (故) 西坂 芳子 様
 田村佐智子 様(田一穂)
 (故) 田村 巨敏 様
 日熊美佐代 様(森村)
 (故) 日熊 信良 様
 大河原初子 様(山下)
 (故) 大河原淳治 様
 長嶺 輝明 様(笹山)
 (故) 長嶺ウメヨ 様
 匿名1名
 上田 壽枝 様(後田)
 石橋 幹子 様(中山)
 匿名1名
 永田 眞澄 様(森村) 電動ベッド
 藤村芙由子 様(寺田) 文房具
 椿 勤也 様(後田) マスク
 津和野高校家庭クラブ 様 マスク
 中原 澄子 様(後田) 衣類
 岸田百々江 様(枕瀬) 衣類
 中村 博己 様(森村) 食糧品
 中村 美穂 様(枕瀬) 食糧品
 三松堂 様 食糧品
 匿名7名 食糧品



津和野高校家庭クラブからマスクをいただきました。

津和野町生活支援体制整備事業

津和野町「地域のお宝」発表会 ~つわのにお宝を見た~

私たちの暮らす地域には、日常の暮らしのなかで、自然に支え合いや助け合いがたくさん行われています。しかし、多くの人はこの当たり前にある日常の営みの大切さに気づいていないようです。

この発表会ではその営みを「お宝」と称し、暮らしのなかにある自然な支え合いを「地域のお宝」として、みんなでその意味や価値を共有したいと思います。

●地域のお宝発表会(4つの事例を紹介します!)

- ① 東一地区 「芋(里芋)わらい会」
- ② 堤田地区 「ひじり会、貴福屋サロン」
- ③ 青原地区 「あおはらの助け合い」
- ④ 旭町上地区 「旭★背伸びっ子の会」

※ 発表会ダイジェスト YouTube 版をご覧ください。→

講師(司会) ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏

日時 令和3年2月9日(火) 13:00~15:40

会場 津和野町立津和野体育館

入場料 無料

駐車場 津和野町役場 津和野庁舎

(駐車スペースに限りがあります。乗り合いできる方は乗り合いでお願いします。)

主催 津和野町生活支援体制整備推進協議体・津和野町・津和野町社会福祉協議会

